

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、各研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 救急医学教室

高槻市消防本部

記

研究の名称	高槻市消防本部の救急活動記録を用いた病院前救急医療体制の質の向上に資する研究
対象	2015 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの期間に高槻市消防本部の救急隊によって救急搬送された患者さんが対象です。本学では、0 例（共同研究機関全体で 20 万例）を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2031 年 6 月 30 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：本研究は高槻市消防本部の救急隊の救急活動記録に記載された情報を研究に利用いたします。救急要請から医療機関到着までの活動時間経過や、救急隊が行った観察・処置を集計・解析します。これらの情報を比較・検討することで、病院前における救急隊活動の現状と課題を明らかにし、救急隊活動および病院前救急医療体制の質の向上に役立てることを目的としています。 利用方法：救急隊の活動記録から必要な情報を抽出し解析を行います。抽出した情報は、事前に加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。 共同研究機関から主管機関である大阪医科薬科大学には、研究で利用する情報から個人を特定できる情報を削除した状態で USB またはハー

	ドディスクにて提供され、鍵のかかった部屋での管理を行います。 また将来、他機関のデータを組み合わせるなどして、救急診療に関する研究に用いる可能性があります。 利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日
利用し、又は提供する試料・情報の項目	情報： ① 基本情報 年齢、性別、救急要請日時、発生場所、事故種別、要請内容、応援隊要請の有無、搬送の有無、救急隊判断緊急度、救急救命士乗車人数、准救急隊員人数、連携隊内訳、口頭指導の有無と内容 ② 時間経過と走行距離 覚知時刻、出場時刻、現場到着時刻、傷病者接触時刻、搬出開始時刻、車内収容時刻、現場出発時刻、医療機関到着時刻、帰署時刻、各活動区間に要した時間と走行距離 ③ 発生状況 主訴、発症または受傷状況、発生場所の種別、出勤先、出勤先概要、居住区分、発生階、目撃の有無、発見時の状況、関係者から得られた情報 ④ 観察所見 症状、身体所見、外傷所見、呼吸・循環・神経学的所見、救急隊が記録した病態に関する情報 ⑤ バイタルサイン 血圧、脈拍数、呼吸数、体温、経皮的動脈血酸素飽和度、意識レベル（Japan Coma Scale、Glasgow Coma Scale 等）、その他活動記録票に記載された生理学的指標 ⑥ 傷病者情報 通院中病院名、通院病名、既往歴、介護区分を含む日常生活動作区分、最終食事摂取時刻、アレルギー、服薬情報、国籍等の傷病者属性に関する情報 ⑦ 心肺停止関連情報

	心肺停止の有無、心肺蘇生の実施状況、胸骨圧迫開始時刻、除細動の有無、特定行為を含む救急救命処置の実施時刻、自己心拍再開の有無、21 日後転帰等、活動記録に記録された心肺停止関連項目 ⑧ 実施処置 気道確保、酸素投与、人工呼吸、胸骨圧迫、除細動等、救急隊が実施した処置 ⑨ 現場携行資機材 気道確保器具、酸素、吸引器、除細動器、血圧計、バックボード等の資機材 ⑩ 救急救命士による処置 救急救命士が実施した処置の有無、種別、実施時刻、実施回数等、活動記録に記録された情報 ⑪ 搬送経過 現場活動の内容、搬送中の状態変化、観察の推移、処置の追加・変更、搬送中の特記事項 ⑫ 搬送先選定 搬送先医療機関、病院種別、告示区分、傷病程度、疾病分類、初診時傷病名、搬送先選定理由、受入交渉回数、搬送先決定までの経過 ⑬ 転送情報 転院先医療機関情報、院内実施処置、転送理由、転送同乗者、転院元の医療機関等
利益相反について	本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。 当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えしま

	す。		
研究者名 【研究責任（代表）者】 大阪医科薬科大学 救急医学 助教（准） 高島 章伍 【共同研究機関】 高槻市消防本部 救急課 課長 嵯峨 絵美子			
参加拒否の申し出について ご自身の救急活動記録を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出た場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。			
問い合わせ窓口 【主管研究機関】 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学 救急医学教室 担当者 高島 章伍 連絡先 072-683-1221（代） 内線 54041 【共同研究機関】 〒569-0067 高槻市桃園町4番30号 高槻市消防本部 救急課 担当者 植西 祐希 連絡先 072-674-7979			

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 高島 章伍 殿

高槻市消防本部
研究責任者 嵯峨 絵美子 殿

研究の名称	高槻市消防本部の救急活動記録を用いた病院前救急医療体制の質の向上に資する研究
-------	--

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者

住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）